

◇道路を守る月間 1日～31日
◇食中毒予防週間 5日～11日
◇立秋 7日
◇秋分記念日 15日

昭和43年10月15日
第3種郵便物認可

毎月1日発行
定価1部3円

広報おだわら

発行所
小田原市役所
小田原市城内3番22号
編集兼発行人
平野進
株式会社文意堂印刷
全世帯配布

小田原市の統計人口現在
7月1日現在
人 151,229人
男 75,538人
女 75,691人
世帯 35,843世帯
人口増減 246人増
人口密度 77人増
比較 43世帯増



完成した寿町処理場本館

処理人口は八万六千人 区域も大幅に拡大

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

精密検査を受けたかた 前年分の所得	精密検査を受けたかた 前年分の所得
260,000円	精密検査を受けたかた 前年分の所得
456,000円	精密検査を受けたかた 前年分の所得
0人	精密検査を受けたかた 前年分の所得
1 983,500	精密検査を受けたかた 前年分の所得
2 644,230	精密検査を受けたかた 前年分の所得
3 710,000	精密検査を受けたかた 前年分の所得
4 777,500	精密検査を受けたかた 前年分の所得
5 845,000	精密検査を受けたかた 前年分の所得
6 912,500	精密検査を受けたかた 前年分の所得
(以下人口増大に伴い) (67,500円加算)	精密検査を受けたかた 前年分の所得

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

お年寄りの健康診査 ことは65歳以上のかた

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

みなさんのご協力に感謝
総額327万円
十勝沖地震被災者の義援金

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

黒島が仲間入り

「かまど」の町で、昭和43年7月1日現在、人口は八万六千人に達した。これは、昭和42年7月1日現在に比べて、人口が一万七千人増加した。この増加は、人口密度の増加によるものである。また、処理人口も大幅に拡大した。昭和42年度の処理人口は、約七千人であったが、昭和43年度の処理人口は、約八千人に増加した。これは、人口の増加と、処理施設の増設によるものである。

小田原海上花火大会

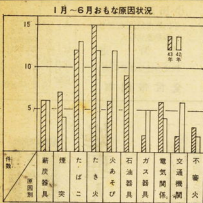
とき 8月15日(木)午後7時(雨天、強風の場合8月17日)
ところ 御幸の浜
夏の催し
8月10日(土) 民謡大会 午後7時 天守閣広場
協賛 小田原レクリエーション協会 婦人団体
8月11日(日) 民謡大会 午後6時 城址公園野外劇場
協賛 日本民謡協会神奈川県支部
主催 小田原市・小田原商工会議所・小田原市商店街連盟

8月の納税

市民 納期限 8月31日
税金 第2期分
納税 納期限 8月31日
税金 第2期分

損害額は去年の2倍に

1月から6月までの火災状況



小田原市 1月～6月火災概況									
昭和43年					昭和42年				
火災	件数	80	件	91	件	△	11	件	
建物焼損	面積	3,786	㎡	2,058	㎡	1,728	㎡		
損壊	金額	75,960	千円	37,470	千円	38,490	千円		
焼損	棟数	53	棟	67	棟	△	12	棟	
壊滅	世帯	43	世帯	61	世帯	△	18	世帯	
罹災	人員	187	人	244	人	△	57	人	
死者	者	2	人	0	人	2	人		
傷者	者	9	人	5	人	4	人		
					△印は減少				

	昭和43年	昭和44年	増減
火災件数	83,924 件	48,057 件	8,877 件
建物焼損額	2,507,330 千円	2,318,555 千円	188,775 千円
焼損面積	52,017,189 ㎡	48,665,228 ㎡	3,151,961 ㎡
焼損棟数	45,842 棟	41,103 棟	4,739 棟
罹災世帯数	34,716 世帯	33,764 世帯	952 世帯
死傷者	1,098 人	1,111 人	△ 13 人
被害者	9,671 人	8,210 人	1,461 人

△増加 △減少



行政相談委員制度を

ご利用ください

[illegible]

火氣から遠ざけよう

スプレーの安全な

[illegible]

戦没者のご遺族のかたへ

十叙に位
な・
り叙
ま勲
しを
たお
か受

[illegible][illegible]

火炎放射器のように燃えるスプレー

自衛官募集

申込み先→小田原市役所市民課 電話22代1111
自衛隊小田原募集事務所 電話047881
身分→特別職国家公務員
待遇→衣食住支給のほか初任給月額16,000円各種手当、賞与年3回、退職金もあります。
特典道路→各種の専門技術の免許取得の機会
応募資格→16歳以上25歳未満の男子

[illegible]

